

資料 2

「女性のチャレンジ支援策について」今後の検討の進め方（案）

1 検討方針

- ・ 男女共同参画会議基本問題専門調査会において検討を進めてきた「女性のチャレンジ支援について」中間まとめで取り上げた経済、農林水産分野の他、引き続き、研究、行政、各種団体、地域分野等における女性のチャレンジ支援策を検討する。
- ・ 検討の進め方については、第6回男女共同参画会議（平成14年4月2日開催）において了承された「女性のチャレンジ支援策」に関する検討の進め方（別添）に基づき、それぞれの分野における基本的考え方、視点を整理し、女性の参画の現状を把握・分析した上で、こうした取組を浸透させるための方策（女性のチャレンジ支援策）を中間まとめと併せて総合的に検討し、本年度中にまとめる。

2 今後の検討分野

研究分野における女性のチャレンジ支援

- ・ 国立大学協会、学会等におけるチャレンジ支援
- ・ 大学等研究機関におけるチャレンジ支援

各種団体における女性のチャレンジ支援

- ・ 内閣府調査による各種団体の女性の参画状況について
- ・ 各種団体におけるチャレンジ支援について

地域社会における女性のチャレンジ支援

- ・ 自治会等を中心にチャレンジ支援を行う地方公共団体の取組について
- ・ 男女共同参画町づくりにおける女性のチャレンジ支援について

行政分野における女性のチャレンジ支援

- ・ 国家公務員、地方公務員、国際公務員、特殊法人等職員の女性のチャレンジ支援について

「女性のチャレンジ支援策」に関する検討の進め方

1 検討方針

男女共同参画会議基本問題専門調査会において、女性のチャレンジ支援に係る基本的考え方、視点を整理し、女性の参画の現状を把握・分析した上で、こうした取組を浸透させるための方策（女性のチャレンジ支援策）を総合的に検討する。

2 検討の視点

男女、とりわけ女性が個性と能力を十分に発揮できていない現状を踏まえ、女性の新しい発想や多様な能力を活かせるよう、様々な分野へのチャレンジ（再チャレンジを含む）を支援することが重要。

女性が政策・方針決定過程に参画し主導的立場を担っていくことを目指す「上」への（垂直型）チャレンジとともに、新たな分野に活躍の場を広げる「横」への（水平型）チャレンジも検討。

女性が様々な分野でチャレンジすることは、男性に対しても、新しい発想や個性に接する機会、活力、社会生活におけるゆとりをもたらすなど、女性のみならず男性にとっても有意義。また、構造改革を推進するためにも、様々な分野への女性のチャレンジを支援することが不可欠。

3 検討の内容

- ・ 基本的な考え方、視点の整理
- ・ 様々な分野における女性の参画の現状を把握
- ・ 女性の参画を妨げている要因の分析
- ・ 女性のチャレンジ支援に関する好事例の収集
- ・ 女性のチャレンジ支援策について提言

【考えられる検討分野】

経済、農林水産、各種団体、地域社会等

4 今後のスケジュール

14年 4月～9月

- ・様々な分野における女性の参画の現状を把握
- ・女性の参画を妨げている要因の分析
- ・女性のチャレンジ支援に関する好事例の収集
- ・女性のチャレンジ支援策を検討

9月

男女共同参画会議に中間的に報告

10月～15年3月

- ・中間的な報告を踏まえて、更に検討し、提言をとりまとめる

3月

男女共同参画会議に報告

